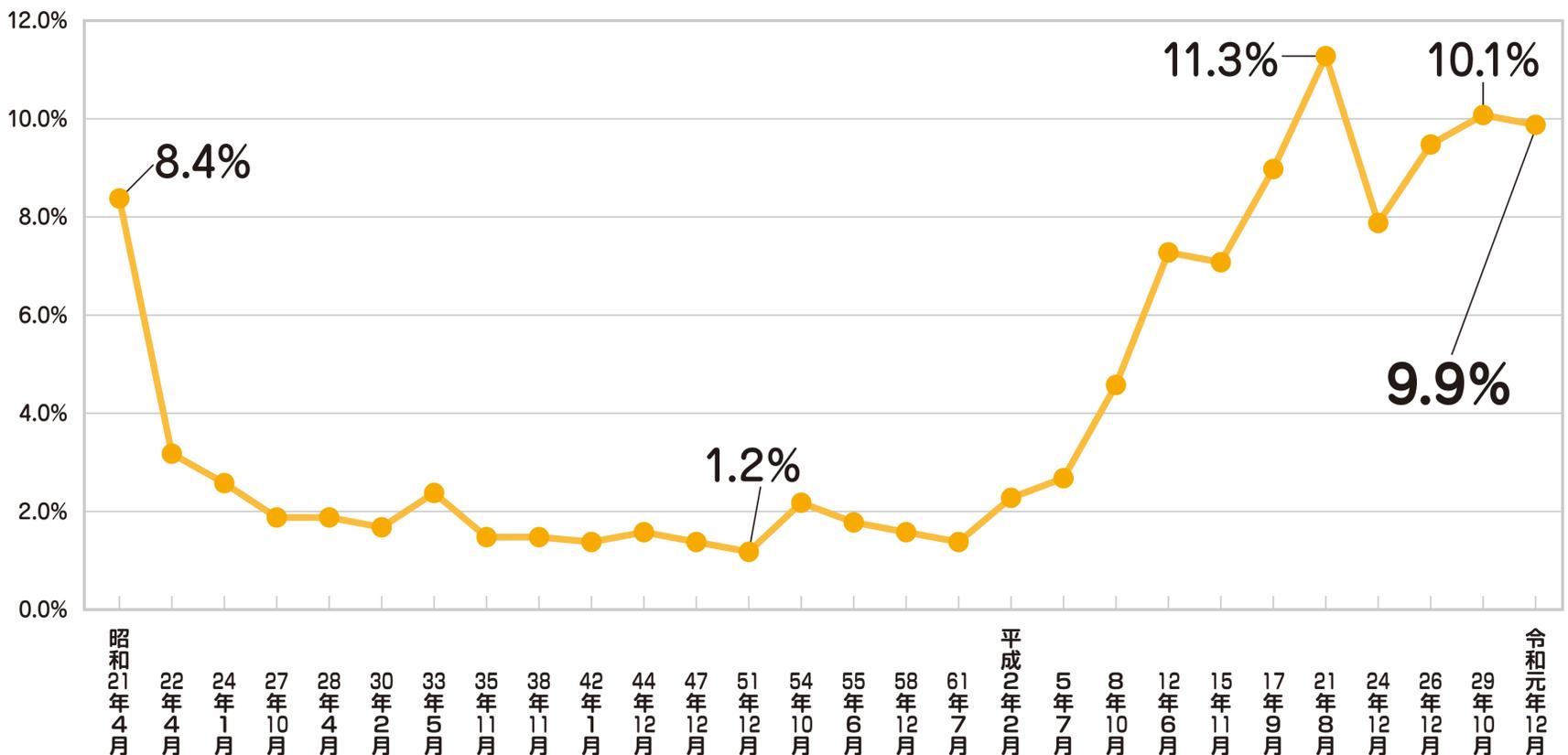


国会議員に占める女性比率の推移

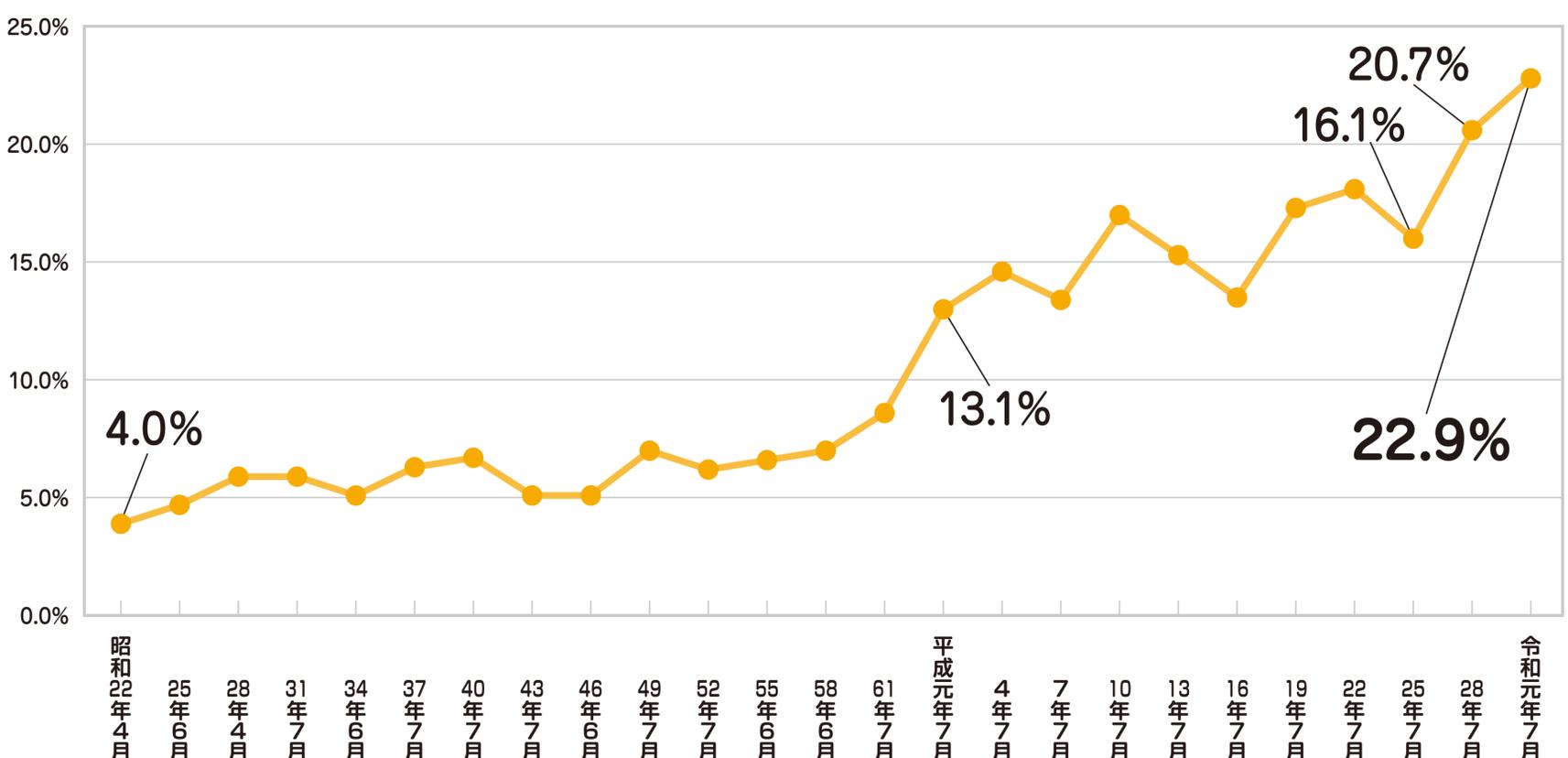
◆衆議院議員総選挙の当選者に占める女性議員の割合



衆議院議員に占める女性の割合は、戦後の一時期を除いて、1～2%台で推移。平成8（1996）年に小選挙区比例代表並立制が導入されて以降、割合は上昇傾向にはあるが、依然として1割程度と低い水準にとどまっている。

※最新値の9.9%は令和元年12月現在の数値

◆参議院議員通常選挙後の国会招集日における女性議員の割合



参議院議員に占める女性の割合は、昭和50年代後半以降、おおむね上昇傾向にある。衆議院より比率は高めで推移し、ここ数年で2割を超えたが、まだまだ少数。

出典:内閣府男女共同参画局「女性の政策決定参画状況調べ(令和元年度調査結果)」